

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 J F Eカンソセンター 福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市鋼管町1番地

(3) 業種

酸素ガス製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成17(2005)年度を基準年度とし、平成22(2010)年度から平成26(2014)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量[KNm³/年]

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
	平成17年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
エネルギー起源CO ₂	0.156	0.140	10.0	0.140	0.212	0.192	0.184	0.206	0.213	
非エネルギー起源CO ₂					-36.0	-23.0	-18.0	-32.0	-37.0	
メタン										
一酸化二窒素										
フロン類										
温室効果ガス排出量総計										
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	71.4	64.3	10.0	64.3	71.5	64.7	65.9	67.2	67.8	
					0.0	9.0	8.0	6.0	5.0	
実績に対する自己評価	エネルギー起源CO ₂ 原単位については、需要が増加し原単位の悪い装置の稼働日数が多くなり、原単位が悪い減量状態で装置を運転する機会が多くなった。又、エネルギー原単位の大きい液化製品の出荷量が増加した為、-37%と原単位の改善が図れなかった。エネルギー消費原単位は5%の削減率									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電力原単位 対前年度比1%削減	高効率液化装置の運転 製造装置の最適化組合せ運転 冷暖房温度の適正管理 省エネ電気機器への更新
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	なし	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	なし		
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。